

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証報告

I 「感染拡大の防止」 ～地域の命を守る～

単位：円

担当課	事業名	事業目的	事業実績と成果	総事業費	
					交付金充当額
医療提供体制の強化					
地域包括ケア推進課	感染者等移送支援事業	PCR検査が必要な場合などに移動手段を確保できない方に対して、陰圧調整機能のある福祉車両を使用し移送を支援する。	陰圧調整及び、車いすで搭載できる車両を購入した。これにより、PCR検査受検が必要な者を安全に移送できたほか、運転手が新型コロナウイルス感染症に感染するリスクを回避することができた。 生駒市新型コロナウイルス感染症対応にかかる感染者等移送支援事業を委託にて実施した。 委託先事業所と市の職員が搬送したものを併せ44人のPCR検査受検につなげた。	6,129,446	6,129,000
地域医療課	生駒市地域外来検査センター事業	新型コロナウイルス感染症疑い患者への迅速なPCR等検査体制を整備するため、ドライブスルー方式の屋外検査センターの運営を行う。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染症疑い患者に対して迅速に検査を行うための体制を整備した。 これにより、検査センターを週2回、通算で40回開設し、延べ311人の感染症疑い患者に対して検査を行うことができた。感染者の早期発見につながった。	21,548,766	8,670,000
地域医療課	生駒市新型コロナウイルス感染症医療従事者等応援特別給付金給付事業	感染拡大防止と医療サービス提供体制の確保・維持のため最前線に対応されている市内の医療機関等に対して特別給付金を交付する。	新型コロナウイルス感染症対策に係る負担を背負いながらも医療サービス提供体制の確保・維持に努めている医療従事者等を応援するため、給付金を交付した。 これにより、市内164ヶ所の医療機関等に勤務する医療従事者等3,272人に給付金の交付を行った。医療従事者等の離職防止とモチベーションの維持に効果があった。	32,720,000	27,747,000
地域医療課	医療機関の施設整備事業に係る病院事業会計繰出・補助	生駒市立病院において、重点医療機関として陽性患者の入院を受け入れしている。入院患者をさらに受け入れ出来るように、院内感染防止対策の強化等医療提供体制の整備構築を進める。	市立病院病室6室を陰圧化対応病室に改修するため、令和3年6月から設計業務開始、10月から施工。12月に竣工し、令和2年度に整備した6室と合わせて12室で陽性患者の受入を行った。 なお、令和3年度中の当該病室を含めた生駒市立病院のコロナ患者使用病床延べ数は、3,656床であった。 このことにより、市民のコロナ感染による遠方の医療機関への入院に対する不安軽減及び院内の感染管理体制を万全にしつつ、より多くの陽性患者を受け入れていく設備整備に効果があった。	26,408,000	21,608,000
介護保険課	在宅療養者受入病床確保	在宅介護家庭において、家族等介護者が新型コロナウイルスに感染し入院等となった場合、濃厚接触者となった要介護者に他に支援者がいない場合は在宅生活の維持が困難となることから、感染症対策の取れる医療機関による支援を行うことで、家族等介護者・要介護者ともに安心して療養生活が送れるよう支援する。	市内2病院の協力のもと、左記に記載の支援体制を整えたが、結果的には受入れへの相談等が数件寄せられたものの、該当者が陽性となり入院となった等の理由で、実績としては0件となった。	0	0
健康課	インフルエンザ予防接種費用助成	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念される中、インフルエンザの予防接種費用の一部を無償化又は助成することで、市民の安全・安心を確保する。	生後6ヶ月から小学6年、妊婦、心臓・肝臓・呼吸器の機能障害または免疫不全ウイルスによる免疫機能障害(身障手帳1級程度)の方へ助成を行った。 申請のあった3,843人に対して、費用助成ができた。(助成率100.0%)	11,522,990	2,601,000
警防課	感染症対応高規格救急自動車整備事業	新型コロナウイルス感染症傷病者の救急搬送や移送業務の増加により救急隊員等への二次感染防止及びウイルス等の拡散防止を図る必要があるが、配備車両のうち車内に隔壁を設置していない救急自動車は出勤毎に車内をビニールシートで覆うなど感染対策を講じる必要性があり、出勤までに時間を要しているため、予め隔壁を設置した。また濃度計付きオゾン発生器を積載し感染症対策を施した救急自動車を整備し、救急体制の強化を図る。	感染防止対策を施した救急自動車を整備し、令和3年度中、341人の救急搬送を行った。車内の感染防止を徹底することにより、救急隊員への二次感染の防止を図ることができた。	35,180,045	30,003,000
学校の臨時休業等に伴う環境整備や支援					
学校給食センター	学校給食事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、学校給食休止に伴い食材の発注取消で影響を受けた学校給食用食材納入事業者の事業継続を支援するため補償費を支給する。	令和3年8、9月の学校給食の中止に伴い、学校給食用食材納入業者に対し、既に発注された食材に係る補償を実施し、納入業者の負担を軽減した。	10,046,064	9,590,000
学校給食センター	学校給食費支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う学校臨時休業後の市立小・中学校授業再開に伴い、児童・生徒のいる家庭に対して、先行きが見えない様々な不安や経済的負担の軽減、更には、安心して学校生活を迎えていただくことを目的に、学校給食再開後の給食費を無償化し生活を支援する。	安心して学校生活を迎えていただくことを目的に、学校給食再開後、1ヶ月分の給食費無償化を行い、家庭の経済的負担の軽減を図ることができた。	44,434,246	44,434,000
運営支援体制の拡充					
事業計画課	コミュニティバス運行支援事業	運賃収入が減少しているコミュニティバスを市民サービスを低下させることなく維持するため、必要な支援を実施する。	コミュニティバス運行継続のため、新型コロナによる減収分の補填等必要な支援を行った。 これにより、サービスを低下させることなく移動が必要な市民(延べ利用者数73,526人)へ活動機会を提供できた。	24,827,431	0
幼保こども園課	保育対策総合支援事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の支援として、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施する。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための、マスク衛生用品等の購入や空気清浄機など備品の購入をおこなった。これにより新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐことができた。	9,008,000	4,504,000

担当課	事業名	事業目的	事業実績と成果	総事業費	
					交付金充当額
子育て支援総合センター	子ども・子育て支援交付金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の支援として、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施する。	ひろば事業において、申込制・定員制にすることで継続的に事業を実施し、コロナ禍での子育て不安を軽減するための交流の場を提供した。 地域子育て支援拠点における感染症対策として、利用者が安心して利用できるよう、定員制・2部制で衛生管理を徹底して事業を実施した。 ファミリー・サポート事業において、活動前後の消毒を徹底するなど衛生管理に努めた。	588,760	196,000
スポーツ振興課	生涯学習施設における維持管理事業	生涯学習施設は、指定管理料と賃館による利用者からの利用料金を財源として管理運営を行っている。生涯学習施設はコロナ禍で市民の利用自粛傾向や感染防止のための利用制限等により、利用料金の減収が顕著であり、施設を適切に維持管理していくことが困難である。市民の生涯学習活動の拠点施設として必要な業務を安定的継続的に維持していくために必要経費の支援を行う。	市民の施設の利用料金半額減免による効果や、段階的な利用制限緩和の影響で、利用料金収入が当初見込みを上回ったことにより、必要経費の支援の必要性はなく不執行となった。	0	0
スポーツ振興課	井出山体育施設維持管理支援事業	当該施設の維持管理を適正に行うことにより、市民のスポーツ活動の核となる体育施設の安心安全な利用につなげる。	井出山体育施設に係る施設維持管理経費を委託料として支払った。 これにより、新型コロナウイルスに対応した適切な施設の維持管理ができた。	19,416,627	0
感染拡大防止のための3密対策等					
健康課	乳幼児等集団検診における室内環境確保	乳幼児健診やがん検診等の集団検診において、新型コロナウイルスの感染防止を図り、良質な室内環境を維持確保するため、HEPAフィルタ搭載薄型空気清浄機を導入する。	HEPAフィルタ搭載薄型空気清浄機を導入した。 これにより、換気が困難な状況下でも良好な室内環境を確保でき、感染防止に効果があつた。	1,936,000	1,936,000
スポーツ振興課	生涯学習施設における新型コロナウイルス感染拡大防止事業	コロナ禍で、ホールを使用した催事は従来の形での開催が困難となる一方、インターネットを利用したオンラインでの動画配信・ライブ中継等を進める動きもある。そこで、カメラや配信用機材などオンライン配信・中継等を円滑に行うために必要な備品を購入すること、生涯学習施設においてもオンライン開催等に対応できる環境を整える。	オンライン配信機器等を購入し整備した結果、施設での催事に係るオンラインでの動画配信やライブ中継を行うことができるようになり、施設への来館をためらう利用者に文化活動等に親しむ機会を提供することができた。また、事業の主催者にとっても、コロナ禍でも安心して事業を実施することができた。	10,812,890	10,812,000
スポーツ振興課	生涯学習施設における換気対策事業	施設内での感染防止対策で換気目的のため新たに窓を開ける必要があるが、一部の生涯学習施設の窓枠サッシに不具合があり、十分に換気が出来ないことから、サッシ改修を行うことで窓の開閉を可能にするともに、定期的に換気を行い、施設利用者の感染拡大防止を徹底する。	サッシ改修により窓の開閉を容易に行うことができることで定期的な換気が可能となり、施設内での感染拡大リスクを低減させると共に、利用者に安心して施設を利用していただくことができた。	3,955,930	2,082,000
スポーツ振興課	生涯学習施設における新型コロナウイルス感染拡大防止事業	生涯学習施設の調理室における調理実習や試食時の感染防止のため、調理台にアクリルパーティションを設置し遮蔽する。	感染拡大防止のため、調理室で使用するアクリルパーティションを購入し、試食を伴う事業の際に、必ず使用するよう貸出することで、利用者が安心して活動ができるようになった。	138,600	138,000
図書館	図書館サービスの充実	館内での感染防止を図るため、非来館サービスの充実と図書館サービスを安全に提供する。	非来館型サービスとして、電子書籍1,037ライセンスを購入し、電子図書館を運営した。 令和4年3月末の実績として登録者1,219人、貸出2,120回となり、外出が困難な方等に読書の機会を提供することができた。 難聴者対応の助聴器や、イベント時に使用するワイヤレスマイクを購入し、大声による飛沫感染を防いだ。また、空気清浄機を設置し、建物の構造上、換気が難しい駅前図書館の児童室の衛生環境を保ち、感染拡大を防ぐことができた。	4,886,854	4,226,000
マスク・消毒液等の確保					
人事課	感染症対策業務用防護服等の購入	新型コロナウイルス感染症対策業務に職員が従事する際の感染リスクを下げるための防護服等を購入する。	防護服等の購入を行った。 これにより有事の際感染症対策を行うことができた。	135,905	135,000
総務課	感染拡大防止事業	社会生活維持のために、市役所庁舎において消毒液・隔壁・サーマルカメラ等の設置を行い感染拡大防止を図る。	市役所出入口に来庁者用手指消毒液とサーマルカメラを設置し、新型コロナウイルス感染症対策を強化した。 これにより、市役所等でのクラスターの発生を防止することが出来た。	1,712,267	1,712,000
介護保険課	新型コロナウイルス感染症防護具購入	介護保険施設におけるクラスター発生の予防策の一つとして、市内事業所における介護事業所の従事者のための防護具を市で購入・備蓄しておき、事業所による要請に迅速に対応する。	医療用ガウンやフェイスシールドを購入・備蓄し、要請のあった事業所へ配布し、感染拡大及びクラスター発生の予防ができた。	262,240	262,000
教育総務課	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、保健衛生用品等の整備を行う。	手指消毒用アルコールや非接触体温計等の保健衛生用品等の購入を行った。 これにより、除菌等を適切に行うことができ、学校運営における感染リスクの低下に効果があつた。	1,962,133	981,000

担当課	事業名	事業目的	事業実績と成果	総事業費	
					交付金充当額
幼保こども園課	保育対策事業費補助金	公立保育園における感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等を購入する。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑えつつ、園の運営をおこなっていくために、マスクやアルコール消毒液などの消耗品や空気清浄機等の備品購入をおこなった。このことにより、感染拡大を防ぐことができた。	1,967,459	982,000
幼保こども園課	教育支援体制整備事業費交付金	公立幼稚園における感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等を購入する。	感染症対策として、マスク、アルコール消毒液など衛生用品の購入やパーテーションなど備品の購入をおこなった。このことにより感染症の拡大が防止できた。	4,010,760	1,988,000
健康課	自宅療養者に対する支援事業	新型コロナウイルス感染症で自宅待機となった人や検査で陽性と診断され、入院までの間に自宅で待機されている人、陽性者の家族などの同居人に対する支援においてパルスオキシメーターの貸出を実施した。	新型コロナウイルス感染症で自宅待機となった人や検査で陽性と診断され、入院までの間に自宅で待機されている人、陽性者の家族などの同居人に対する支援においてパルスオキシメーターの貸出を実施した。申請のあった167人に、パルスオキシメーターの貸出ができ、自宅療養者の感染防止・体調管理に寄与できた。（貸出率100.0%）	216,590	216,000
健康課	感染拡大防止事業（セラビーいこま）	社会生活維持のために、所管建物においてサーマルカメラ等の設置を行い感染拡大防止を図る。	セラビーいこま出入口及び当課出入りにサーマルカメラ等を設置した。これにより、来館者の検温の徹底を図ることができ、感染拡大防止に効果があった。	68,200	68,000

※担当課は令和5年3月1日時点を表示しています。